



2021年11月12日

各位

会社名 株式会社ブシロード
 代表者名 代表取締役社長 橋本義賢
 (コード番号：7803 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役経営管理本部長 村岡敏行
 (Tel. 03-4500-4350)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年8月13日公表の「2021年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました2022年6月期(2021年7月1日～2022年6月30日)の業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2021年7月1日～2022年6月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 36,700	百万円 1,300	百万円 1,300	百万円 700	円 銭 21.42
今回修正予想(B)	38,700	2,200	3,100	2,200	68.27
増減額(B-A)	2,000	900	1,800	1,500	
増減率(%)	5.4	69.2	138.4	214.2	
(ご参考) 前期連結実績 (2021年6月期)	32,569	344	583	△284	△8.80

- (注) 1. 当社は、前連結会計年度より決算期(事業年度の末日)を7月31日から6月30日に変更しております。参考として記載しております2021年6月期通期は決算期変更の経過期間のため2020年8月1日から2021年6月30日までの11ヶ月間の変則的な決算となっております。
2. 当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり連結当期純利益につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算出しております。

2. 修正の理由

当第1四半期は、デジタルIP事業のなかでも利益率の高いTCG(トレーディングカードゲーム)部門およびMD(マーチャндаイジング)部門が好調に推移し、それぞれ四半期として過去最高の売上高となったほか、広告宣伝費を中心とした販売管理費の適切なコントロールにより、第1四半期累計時点での通期連結業績予想に対する進捗率(以下、対予想進捗率)は、売上高が28.5%、営業利益が101.6%となりました。また、ライブIP事業において引き続きイベントの動員が制限される中、J-LODlive等の助成金306百万円を獲得することができ、これらの営業外収益への計上により、対予想進捗率は経常利益が128.4%、親会社株主に帰属する当期純利益が162.2%となり、各利益が予想を大きく超えて進捗いたしました。

第2四半期以降も、海外を含むTCG部門およびMD部門が好調に推移することを見込んでおり、広告宣伝費等の販売管理費のコントロールについても継続をいたします。ライブIP事業では音楽部門・スポーツ部門ともに大型イベントを複数開催することでの動員の増加を見込んでおりますが、依然として新型コロナウイルス感染症の収束に向けた見通しが不透明であるため、大型イベントの利益についてはい

れも保守的に見込んでおります。また、期初時点で獲得可否やその金額の予想が困難であったため予想には見込んでおりませんでした J-LODlive 等の助成金につきまして、第1四半期の獲得実績に鑑み、採択残高の約8割にあたる600百万円を営業外収益として見込むことといたしました。

以上により、2022年6月期の連結業績予想を売上高38,700百万円、営業利益2,200百万円、経常利益3,100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,200百万円に上方修正いたします。

(注)業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上